

在学留学報告書（1年留学）

留学の前半終了時：シート番号1、2、4、7のみ記入して提出してください。

留学の後半終了時：シート番号0、3、5、6、8を記入して提出してください。

●基本情報

留学開始年度	2023	留学種別	交換
留学先国	中国	留学先大学名	華東師範大学
本学での所属学部（研究科）・学科・専攻			
外国語学部			
出発時の年次	学部3年次		
留学期間（実際の渡航期間）	2023	年 2	月～ 2024 年 1 月

●認定留学の方への質問

どのように留学先を選びましたか？
留学先決定後、渡航までの手続きの為に留学斡旋業者を利用しましたか？
<input type="checkbox"/> 留学斡旋会社を利用した（会社名： 仲介手数料 円）
<input type="checkbox"/> 留学斡旋会社を利用しなかった（以下の質問には回答不要）
どのように業者を選定しましたか？

●渡航までの準備

1. 入学申請

授業料は支払いましたか？
<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ（以下の質問には回答不要）
授業料総額： 円
授業料総額のうち渡航前に支払った金額合計： 円
支払い方法：

2. ビザ申請

ビザ申請先	
<input type="checkbox"/> 在日大使館/領事館等 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ビザセンタ）	
<input type="checkbox"/> 現地に到着してから申請（申請の場所：）	
必要書類	
パスポート、入学許可書、JW202表これら3点の原本とコピー、背景白の証明写真	
取得にかかった期間（申請してから要した期間）	取得費用
1ヶ月	8000円
具体的な申し込み手順（例：必要書類の準備→オンライン申請→面接予約→申請に行く→ビザ発行後受け取りに行く。）	
オンラインで申請日予約→オンラインで申請表の記入とコピー→他の必要書類の準備→申請に行く→ビザ発行後取りに行く。	
ビザ申請の際の面接	
<input type="checkbox"/> 面接有（質問の内容 / 言語等：）	
<input checked="" type="checkbox"/> 面接無	
ビザ申請の際の注意点やアドバイス	
証明写真は背景白であること、申請表は最後の決定ボタンを押すと修正ができなく一から入力しなおすことになるので注意すること	

現地でビザの延長申請を行いましたか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 行った <input type="checkbox"/> 行わなかった (以下1~5には回答不要)	
1.申請先	上海市公安局出入国管理局
2.申請時期	入国1ヶ月以内
3.必要書類	パスポートの原本とコピー、入学許可書、寮の居留証、現地での健康診断書
4.具体的な手続き	書類揃える→現地の留学生事務室に書類作成完成してもらう→ビザ申請に行く
5.注意点等	申請費用も忘れずに

3. 住居の確保

どのように住居を見つけましたか？	
華東師範大学は大学が提供している留学生寮があるのでそれを利用した。	
住居の申し込み手順	
ビザの申請と、航空券の予約両方を完了してから、寮予約のアンケートフォームを記入し、送られてきたメールに寮予約の仕方とURLが添付されているので、それによって予約を完了する。	
渡航前に支払った費用とその内訳	
費用：	43万 円
内訳：	寮費15万航空券11万保険12万その他諸々5万
住居のタイプ	
<input type="checkbox"/> ホームステイ <input checked="" type="checkbox"/> 寮 (寮の名前： 留学生寮2号楼)	
<input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他 ()	
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋 <input checked="" type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他 ()
ルームメイト	<input checked="" type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他 ()
設備 (ネット環境、共有スペース、部屋に設置されている家具等)	
標準2人間はWi-Fi完備、各それぞれ勉強スペース、ベッド、クローゼットがあり、シャワーブースとトイレもある。ベランダはついていないが窓があるので換気はできる。私の部屋は壁の塗り替え、浴室のリフォームがされていたので想像していた部屋より綺麗であった。共有スペースはキッチン (冷蔵庫、冷凍庫、電子レンジ、電子コンロ)、洗濯室、勉強部屋、ダンスルーム等がある。1階ではドリンクや軽食を買える自動販売機がある。そして各フロアごとに分別ごみ箱が設置されている。	
食事	<input type="checkbox"/> 自炊 <input type="checkbox"/> 食事の提供があった (<input type="checkbox"/> 朝 <input type="checkbox"/> 昼 <input type="checkbox"/> 夜) <input checked="" type="checkbox"/> 外食
大学までの通学手段/通学時間	
<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車 <input type="checkbox"/> ترام <input checked="" type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> 自転車 <input type="checkbox"/> その他 ()	
通学時間合計： 20 分	
住居を選ぶにあたってのアドバイスや申請の際のトラブル等	

●滞在先の変更について

留学中に引っ越しや滞在先の変更は行いましたか？	
<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ (以下1~10には回答不要)	
1.どのように住居を見つけましたか？	
2.住居の申し込み手順	
3.費用の合計とその内訳	
費用：	円
内訳：	
4.住居のタイプ	
<input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> 寮 (寮の名前：)	
<input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他 ()	

3	コース名/科目名	高級聴力
	開講学部	国際汉语文化学院
	担当教員名	芦艾迪
	時間数 (1週間あたり)	2コマ (90分)
	授業内容	授業はまずリスニングを始める前に、毎回テーマに関する話を少しした後、単語解説をし、リスニングに入ります。音声を聞いて、問題に対する回答をするのではなく、先生がリスニングの SCRIPT を所々穴埋め形式にして、回答するといったものです。練習問題は、正誤判断、正しいものを選ぶ問題、漢字の穴埋めなどがあります。
	試験・課題等	課題は基本ないです。試験は授業と同じくらいのレベルのリスニングで、上級リスニングなので使用されている語彙のレベルは高く、速度も速いです。
	感想・自己評価等	リスニングの授業でしたが、グループディスカッションも多かったのが楽しかったです。他の授業と同様に積極的に発言ができたと感じています。

4	コース名/科目名	中級級汉语报刊課
	開講学部	国際汉语文化学院
	担当教員名	唐婧
	時間数 (1週間あたり)	2コマ (90分)
	授業内容	授業は科目名にもあるように、新聞や雑誌の内容を取り扱うので、社会問題に即した話題になります。専門用語であったり、書き言葉が多く使われるので、他の三科目より難易度が大幅に上がります。一文一文が長く、複雑なので、授業では一言一句理解して閲読をするのではなく、全体図をつかむ読み方を勉強していました。
	試験・課題等	課題は基本ないです。試験は学習した分野に即した新聞の閲読がメインであり、正誤問題や、単語を問う問題、文の並び替えなどがあります。
	感想・自己評価等	他の授業と違って語彙や話題の難易度が高いため、最初は着いていけるか不安でしたが、先生の説明が分かりやすかったので新聞の類の文章を読むことに徐々に慣れて行きました。

5	コース名/科目名	
	開講学部	
	担当教員名	
	時間数 (1週間あたり)	
	授業内容	
	試験・課題等	
	感想・自己評価等	

●留学前半の感想について

留学先国・留学先大学・プログラム・授業・滞在先・私生活・授業以外の活動（課外活動・ボランティア・サークル等）等について、自由に書いてください。

留学先国の特徴や雰囲気等
上海の雰囲気は大阪に似ていると感じました。日本のスーパー等もあるので、基本何でも揃います。中国人の友達はみんなフレンドリーであり、先生方は熱心です。
留学先大学の特徴や雰囲気等
華東師範大学はキャンパス内に河が流れていたり、都会の中にある大学とは思えないくらい緑がとても多く、まるでお庭のようで私はとても気に入ってます。キャンパス内には、図書館、食堂が3つ、複数運動場があり、カフェ、パン屋さん、コンビニ、病院、ケータイショップなど何でもあるので非常に便利です。
授業について
語学生の授業は午前の2コマのみです。合計10クラス以上あり、自分のレベルに適したクラスで学習できます。私のクラスは全クラス共通科目（総合、会話、リスニング）に加えて新聞の授業があり合計4科目です。
課外活動（ボランティア、サークル等）について
留学生専用のサークルがあり、様々な国から来た友達を作ることができます。例えば、ヨガ、ダンス、バトミントン、異文化言語交流サークルなどがあります。
滞在先（寮や一人暮らし等）の環境について
私は大学の寮に滞在していました。部屋のタイプはいくつかあり、私はバスルームとお手洗いが完備されてある二人部屋を選択しました。それぞれ机と椅子、ベット、クローゼットがあり、部屋にはWi-Fiがあります。キッチン、ランドリールーム、学習スペースが共用になっています。生活に関しては特に困ったことはありませんでした。
現地での生活
午前中授業を受け、午後は友達と出かけたり、サークルに参加したり、勉強したりしていました。
留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイス
基礎を日本で固めると、留学先で学べるのが大幅に増えるので、中国語の勉強はやればやるほど良いです。また留学を通して何を成し遂げたいか、明確な目標を持つことが大切だと私は感じました。
留学前半の反省・留学後半に向けての意気込み・目標
今学期の反省点は、中国語の勉強と就活の時間配分が分からず、午後の時間をうまく活用できなかったことです。留学と就活の両立が難しく、一時期中国語の勉強がおろそかになってしまったので、今後同じ来ようなことがあれば、何のために留学にきているのか再度確認し、目的を見失わない程度で就活を進めようと思います。